

116 伝染性喉頭気管炎〔届〕

担当	検 査 チ ャ ー ト
家畜保健衛生所	
病性鑑定施設	
判定・結果	<p>(+)      (-)      (+)      (-)      (+)      (-)</p>
最終判定	<p>疫学調査、臨床検査の結果を基に、ウイルス培養試験、病理組織検査等の結果により総合的に判断する。</p>
その他	

## →類似疾病検査

- ① 115 伝染性気管支炎
- ② 110 ニューカッスル病・低病原性ニューカッスル病
- ③ 127 伝染性コリーザ
- ④ 113 鶏痘
- ⑤ 120 鶏マイコプラズマ病
- ⑥ 109 高病原性鳥インフルエンザ・低病原性鳥インフルエンザ・鳥インフルエンザ

○ 病原体:伝染性喉頭気管炎ウイルス;Infectious laryngotracheitis virus [*Gallid herpesvirus 1*,  
*Itovirus, Herpesviridae*]

### (1) 疫学調査

- ① 群内での伝播が比較的遅い。
- ② 日齢、品種、性別に関係なく発病
- ③ 年間を通して流行するが、秋～春に発生が多い。
- ④ ウイルスは感染耐過鶏で潜伏感染し、ストレス等によってウイルスを排泄する汚染源となる。

判定:融合性の CPE、中和試験、核内封入体の確認、PCR

### ② 発育鶏卵接種法

材料:気管の滲出物、肺

方法:9～11日齢発育鶏卵の尿膜腔内または漿尿膜上に接種(5日間培養)

判定:漿尿膜上のポック、核内封入体の確認、中和試験

### (2) 臨床検査

- ① 開口呼吸、異常呼吸音、奇声等の呼吸器症状
- ② 痰または血痰の咯出
- ③ 泡沫性流涙、結膜炎
- ④ 鼻汁の漏出
- ⑤ 一般症状の悪化
- ⑥ 産卵率の低下

### (6) PCR<sup>1)</sup>

材料:分離ウイルス

用途:同定

### (3) 剖 検

- ① 喉頭、気管内粘液の増量
- ② 喉頭、気管粘膜の肥厚
- ③ 喉頭、気管内黄白色、血様滲出物の貯留

### (7) 病理組織検査

① 喉頭、気道、気嚢粘膜上皮細胞の合胞体と核内封入体

② 気道粘膜における上皮細胞の剥離、偽好酸球浸潤

③ 気管内の出血

### (4) 抗体検査(中和反応)

(ペア血清について行う。)

中和反応

(参考文献)

・鶏病研究会編:鳥の病気.

1) Alexander, H.S. & Nagy, E.: Avian Dis. 41, 646-653 (1997).

### (5) ウイルス培養試験(培養細胞接種試験、発育鶏卵接種試験)

#### ① 培養細胞接種法

細胞:鶏腎細胞

材料:気管の滲出物、肺

方法:37°Cで接種後7日間程度培養、CPE 陰性ならば盲継代を繰り返す。3代行っても陰性なら分離陰性とする。